

# 埼玉の福祉広報



つながりをチカラに

## 巻頭インタビュー

理想は高くあきらめない  
障害のある子どもや家族が  
安心して暮らせる社会を目指して  
公益社団法人  
埼玉県手をつなぐ育成会 理事長  
**高野 淑恵**さん



この作品に描かれている世界には天国のようでありながら、傷ついた人たちの抛り所でもあるような、あたたかな雰囲気が漂う。作品に登場する不思議な生命体たちは脈々と鼓動を打ち、生命のよろこびを歌っているかのように描写されている。作品全体が鮮やかでぬくもりのある色彩で表現されており、手前に描かれた入り口から奥に広がる空間には桃色の泉が見え、この世のものではない楽園のような世界が広がっている。

全体のレビューはこちら  
  
埼玉県障害者アートオンライン美術館

作品名 「いのちのうた」 作者 森 羽虫さん (医療法人大社会 地域活動支援センター ベルベッキオ)

# 理想は高くあきらめない

## 障害のあるこどもや家族が

## 安心して暮らせる社会を目指して

「埼玉県手をつなぐ育成会」は、全ての知的障害児者と家族が豊かに安心して普通に暮らせる社会を目指して活動する団体で、昭和28年に設立されました。今回は理事長の高野淑恵さんに、現在の活動内容や、障害者を取り巻く社会状況への思いなどを伺いました。

「埼玉県手をつなぐ育成会」(以下、育成会)が  
目指していることや主な活動内容について教えて  
いただけますか。

長い間、人としての尊厳が認められず、自由と  
権利が与えられなかった知的障害児者の権利を擁  
護することが、育成会の目指していることです。

2000年に成年後見制度が施行されると、私  
たちはすぐに法人後見事業を実施するための検討  
を開始し、2008年から事業をスタートしまし  
た。現在は「当事者が親亡き後も穏やかに、幸せ  
に生きるために必要なツールのひとつ」と考え  
て、県内各地で68件を担当しています。法人後見  
推進事業部でケース会議を行い、地元の会員が後  
見スタッフとなって、専門職と連携を図りなが  
ら、一人一人にふさわしい支援を行っています。

その他、相談支援事業にも取り組んでいます。  
会員外の方が当法人のホームページなどを見て連

絡してくださることが多く、寄り添いながら継続  
的に対応しています。また、県の委託事業として  
知的障害者の相談員研修を開催して、スキルアッ  
プにも努めています。

さらに権利擁護事業部では、制度や法律に関す  
る調査研究のほか、権利擁護や虐待防止に関する  
研修会を開催しています。

全国手をつなぐ育成会連合会(以下、全育連)の  
役員も務めていらっしゃいますが、いま全国各地  
で広がっている「啓発キャラバン隊」の活動につ  
いて伺えますか。

地域の方に知的障害児者の障害特性を正しく理  
解していただくことはとても重要です。全育連で  
は、疑似体験などを通して理解を広める「啓発キ  
ャラバン隊研修会」を開催して、全国にキャラバ  
ン隊を設置する取り組みを進めています。埼玉県

公益社団法人埼玉県手をつなぐ育成会 理事長

たかの よしえ  
**高野 淑恵**さん

1956年生まれ、東京都出身。早稲田大学卒。

2001年 越谷市手をつなぐ育成会 会長

2006年 特定非営利活動法人越谷市手をつなぐ育成会・友 理事長

2019年 公益社団法人埼玉県手をつなぐ育成会 理事長

2019年 一般社団法人埼玉県知的障害児者生活サポート協会 副理事長

2022年 全国手をつなぐ育成会連合会 理事

2022年 全国手をつなぐ育成会連合会 権利擁護センター委員長

越谷市手をつなぐ育成会会長として「重い障がいがあっても、人として  
幸せな人生を全うしてほしい」という親の願いを、すべての活動の原動  
力として、越谷市内で障害福祉サービス事業所(生活介護)「千草園」「野  
の花」、またグループホーム「しゅしゅ」を運営。2008年から埼玉県手  
をつなぐ育成会で「法人後見事業」を開始。



も立ち上げたところで、これから強化に努めていきます。

啓発活動はとくに警察関係者に向けて積極的に働きかけています。知的障害児者は行方不明になって警察にお世話になったり、不審者として見られてしまったりすることがあります。職務質問などを受けても適切に答えることは難しく、過去には冤罪事件も起きていることから、そのような悲劇を防ぎたいという思いがあります。

よく「当事者の方とコミュニケーションを図るにはどう接したらいいですか」という質問を受けますが、アプローチ方法は一人一人異なります。まずは観察してください。そして「おはよう」といったごく普通の声掛けをしてください。最初のうちは、反応がないかもしれませんが、「おはよう」が積み重なったとき、突然返事が返ってくる場合があります。「時間はかかるのですが、分か



り合えないことはないですよ」と、お伝えするようになっています。

**育成会の活動に関わるようになった経緯をお聞かせください。**

私の息子は最重度の知的障害児として生まれました。毎日「どうしよう、どうしよう」と悩みながら、他の方と交流することもなく、親子3人だけの小さな世界で生きてきました。

養護学校（現在の特別支援学校）に通っていたのですが、高等部を卒業した後のことについて大きな不安を抱くようになった頃、育成会の前身となる「手をつなぐ親の会」のことを知ったのです。同じような境遇で同じように頑張っている方たちと出会えたことは、真つ暗な深淵で見つけた一筋の希望でした。そこで「この会に入って勉強してみよう」と地元の越谷市の会に入会したのです。息子が中等部2年のときでした。

それから越谷市の会長職に就いたのですが、2006年に障害者自立支援法が制定され、それまでの小規模作業所を国の基準に合った法内施設に建て直す必要に迫られたのです。怒涛のような大変な毎日でしたが、会員の皆さんがそばで助けてくれたので、「ごどもたちのために」という強い思いで、新たな居場所をつくることができました。現在、生活介護事業所2カ所、グループホーム1カ所を運営しています。

**障害のある人を取り巻く現在の社会状況について、どのように感じていらっしゃいますか。**

日本では知的障害児者の福祉は長い間「家族ありき」が前提で、まだまだ根っこの部分に残っています。また家族の側もひとりで抱え込んでしま

う傾向がみられます。外国のように誰でも20歳くらいになると自立して家を出ていくという社会的慣習がないため、障害のある子を自立させるという気持ちになることが難しいと実感しています。

私は差別や虐待は減ることはあってもゼロにはならないと思っています。しかし、減らす努力は絶対にしなくてはなりません。津久井やまゆり園の事件後、激励のお手紙に交じって、犯人の考えに賛同するという趣旨のお手紙も少なからず私たちのもとに届きました。

ですから権利擁護は絶対に忘れてはいけませんし、親が生きている間だけでなく、親亡き後も本人を守ることができるような社会体制をつくっていかねければなりません。そのためには個人の方ではなく組織の力が求められます。

ところが、育成会は全国的に会員数の減少が進んでいて、埼玉県でも課題のひとつです。数は力ですので、会員数が少ないと組織として力が発揮できません。とくに、若い方に入会していただきたいと考えています。

**最後に育成会も社協と同様に共生社会の実現のために活動されていると思いますが、実現への思いをお聞かせください。**

共生社会という言葉初めて聞いてから年月が経ちましたが、なかなか実現しません。しかし、理想というのは高く持つべきです。実現のためには当事者と親だけではなく、さまざまな団体や機関を巻き込んでいくことが必要ですし、地域の社協さんのことも頼りにしています。最初は絵にかいた餅でも、あきらめずに努力を重ねていくことが大切だと思っています。

# 11月7日(土)~10日(火)の4日間 埼玉県で初の開催 ねんりんピック彩の国さいたま2026について (その1)

ねんりんピック彩の国さいたま2026実行委員会事務局  
(埼玉県福祉部ねんりんピック推進課内)



全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)は、60歳以上の方を中心に、あらゆる世代の人たちが楽しむことができるスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典です。1988年にスタートし、今年11月、埼玉県では初となる第38回全国健康福祉祭埼玉大会(ねんりんピック彩の国さいたま2026)が開催されます。

## ●大会テーマ

# 咲き誇れ! 長寿と笑顔 彩の国

全国から公募した801件の中から選定。シニアの方々の力強さと誇り、頑張りを表現しています。



## ●基本方針

我が国は、かつて経験したことの無い人口減少・超少子高齢化社会の到来に直面しています。これは世界でも我が国が最初に直面している現象です。高齢者人口がピークとなる2040年に向け、「人生100年時代」を充実したものにできる社会を目指していくことが重要です。

第38回全国健康福祉祭埼玉大会は、大会に参加される全ての方がスポーツや文化・芸術活動を楽しむとともに、埼玉県の魅力やおもてなしがいつまでも心に残る大会となるよう、次の目標を掲げて開催します。

## ●大会目標

- (1) 豊かな「人生100年時代」を目指す大会
- (2) 地域や世代を超えた交流の素晴らしさを確かめ合い、誰一人取り残さない社会を実感できる大会
- (3) ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピックのレガシーを次世代に引き継ぐ大会
- (4) 埼玉の魅力とおもてなしの心をワンチームで届ける大会

## ●大会の概要

- 1 **交流大会** 主に60歳以上の方を対象とした卓球やテニス等のスポーツ26種目、囲碁や将棋等の文化4種目の計30種目の交流大会が県内24市町で開催されます。各会場では、健康づくり教室等のイベントも開催予定です。
- 2 **関連イベント** 総合開会式・閉会式をはじめ、美術展や講演会、音楽文化祭等、年齢を問わずどなたでも楽しめる多彩なイベントを県内各地で開催します。詳細については、大会特設ホームページをご覧ください。

岐阜大会の様子(令和7年10月開催)



▲交流会(卓球)



▲福祉機器の展示・相談コーナー

### ■大会ボランティア募集中!

応募方法や活動内容の詳細は、大会特設ホームページをご覧ください。



大会特設ホームページ

**福祉の街・アールスタッフ ネットワーク**

埼玉県

**北部エリア**

- ふくしのまち秩父
- ふくしのまち熊谷
- サービス秩父
- サービス熊谷
- ふくしのまち深谷
- レンタル熊谷

**西部エリア**

- ふくしのまち川越
- レンタル川越
- グループホーム藤ケ岡

**上尾さいたまエリア**

- ふくしのまち上尾
- 看護小規模多機能上尾
- 小規模多機能北上尾
- ふくしのまち大宮
- レンタルさいたま
- ふくしのまち与野

**中央エリア**

- ふくしのまち浦和
- レンタル浦和
- ふくしのまち西入間
- ふくしのまち東松山
- レンタル東松山
- サービス東松山

**東部エリア**

- グループホーム大袋
- 小規模多機能大袋
- ふくしのまち越谷
- レンタル越谷
- ふくしのまち春日部
- 看護小規模多機能春日部
- 看護小規模多機能春日部
- ふくしのまち久喜

**アールスタッフ 本社**

- 春日部ケアサービス
- 上尾ケアサービス
- 大宮ケアサービス
- 北上尾ケアサービス
- 浦和ケアサービス
- 大宮ケアサービス
- 大宮中央ケアサービス

**福祉の街 本社**

株式会社 福祉の街

048-645-2943  
https://www.saint-care.com/youism

さいたま市大宮区桜木町1-12-5 沢田ビル4F

無料カタログ  
お送りします

介護のことなら何でもお気軽に  
ご相談ください!

福祉用具のレンタル・販売 / 住宅改修

Silver  
**HOXON シルバーホクソン**

通話無料 ロゴ ヨロシク  
0120-65-4649 川口市中青木 2-22-34

快適介護の総合カタログ

82

# 埼玉県社協が行う助成のお知らせ

ぜひ、  
ご活用ください！

## 対象 民間団体、ボランティアグループなど

地域社会で孤立せず、共に支え合いながら暮らすことができる社会の実現を目指し、地域のさまざまな課題解決に向けたボランティア活動や民間団体の地域福祉活動を支援します。

### こども食堂・未来応援基金

- こどもの居場所づくりや、さまざまな困難を抱える子どもたちを支援する活動への助成

助成金額 上限1団体10万円

募集 ①4月1日(水)～5月8日(金)  
②9月1日(火)～9月30日(水)

- 子どもたちを支援する市町村域のネットワークへの助成

助成金額 上限1ネットワーク20万円

募集 8月(予定)

### ふれあいの詩基金

(読売新聞東京本社さいたま支局と本会が創設)

- 障害者の社会参加を促進する活動、障害者理解などの啓発事業への助成

助成金額 上限1団体10万円

募集 4月1日(水)～5月8日(金)

<寄付を受付中> 皆さまからのご寄付は、地域福祉推進のための貴重な財源として使わせていただいています。

お問い合わせ 埼玉県ボランティア・市民活動センター(地域活動支援課)

TEL 048-822-1435

申込期限などの詳細は、本会ホームページでご確認ください。

埼玉県社協 基金助成 🔍 検索

## 日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和8年度

# ボランティア活動保険

商品パンフレットは  
こちらから  
(ふくしの保険ホームページ)



### 保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済/過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円		
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額		6,500円		
	手術 保険金	入院中の手術		65,000円	
		外来の手術		32,500円	
	通院保険金日額		4,000円		
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○	
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)		
年間保険料			350円	500円	

### <重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの代替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



### ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

### 送迎サービス補償

(傷害保険)

### 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

#### 団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

<引受幹事> 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03(3349)5137

受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

#### 取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03(3581)4667

受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

< SJ25-09878より抜粋 >



## 春、新しいつながりをチカラに! ~ 部署と担当者のごあいさつ ~

本会では、取り組むべき方向性を定めた「中期ビジョン2025（2025-2029年度）」に基づき、「誰一人として取り残さない埼玉の地域共生社会の実現」を目指して、以下の事業に取り組みます。



## ▶ 地域福祉の基盤を強化します

地域住民や地域の多様な主体が参画し、共に支え合いながら暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向けて、事業に取り組みます。

- 市町村社協の経営基盤強化、人材育成支援
- 地域福祉を推進する専門職の育成
- 広報誌SAIの発行による福祉情報の発信

**地域連携課 TEL 048-822-1248**

- こどもの居場所づくりの推進（団体への助成、現場体験プログラム）
- 福祉教育の推進
- ボランティア体験プログラム事業

**埼玉県ボランティア・市民活動センター（地域活動支援課） TEL 048-822-1435**



## ▶ 生活に困窮している方を支援します

さまざまな課題を抱え困窮している方に、県内社会福祉法人による相談支援、生活福祉資金貸付制度や生活困窮者自立支援制度による切れ目のない支援を行います。

- 彩の国あんしんセーフティネット事業、衣類バンク事業、就労支援事業
- 町村部における自立相談支援事業、家計改善支援事業、居住支援事業

**生活支援課 TEL 048-822-1249**

- 生活福祉資金の貸付
- 債権管理業務（償還業務、借受人へのフォローアップ支援等）
- 教育支援資金の活用促進

**資金課・債権管理センター TEL 048-822-1192**



## ▶ 権利擁護の仕組みを充実します

認知症高齢者や障害者等が、住み慣れた地域で安心・安全に生活を送れるよう、相談事業や成年後見制度の利用、福祉サービスの利用や日常的な金銭管理などの援助を促進します。また、身寄りのない高齢者等であっても安心して地域で生活できる支援体制づくりにも取り組みます。

- 権利擁護相談、障害者差別解消相談等の実施
- 成年後見制度及び日常生活自立支援事業推進のための市町村社協の実施体制強化

**権利擁護センター TEL 048-822-1194**

- 福祉サービス苦情解決事業

**埼玉県運営適正化委員会 TEL 048-822-1243**



## 福祉人材の確保と育成を図ります

福祉人材確保に向け、福祉施設等への就職支援や修学資金等の貸付事業、外国人介護人材の定着に向けたセミナー等の実施や介護現場における生産性向上に関する支援に取り組みます。

- 地域就職相談会や中高生を対象とした出前講座・保育士体験事業
- 潜在有資格者への復職支援

**福祉人材センター（福祉人材課） TEL 048-833-8033**

- 学生・生徒への貸付（介護福祉士・保育士・福祉系高校修学資金）
  - 潜在有資格者への貸付（潜在介護職員再就職準備金、保育士就職準備金等）
  - 新たに福祉分野で働く方への貸付（介護分野就職支援金等）
- ※一定期間の就労で貸付金の返還は免除されます

**福祉人材センター（育成資金課） TEL 048-824-3370**

- 外国人採用未経験施設向けセミナー、相談窓口の実施
- テクノロジー導入等に向けた研修、業務改善等に伴うアドバイザー派遣

**介護のみらいサポートセンター TEL 048-826-5334**



福祉サービスや地域福祉を支える人材の育成と定着のため、社会福祉事業従事者や民生委員・児童委員等に対し、現場のニーズに即した研修を実施します。また、介護支援専門員実務研修受講試験を実施します。

- 主な研修  
人材育成：はじめての福祉、キャリアパス  
人材定着：AIを活用した業務効率化、若手が定着する組織づくり  
専門別：介護支援専門員実務研修、強度行動障害支援者養成研修

**福祉研修課 TEL 048-822-1190**

**ケアマネジャー業務課 TEL 048-824-3111**



## 社会福祉法人や福祉施設等への支援及び災害対応力を強化します

福祉サービスの質の向上や運営基盤の強化、地域における公益的な取組促進を支援します。また、災害対応力の強化のため、災害ボランティアセンター運営支援のための体制構築等に取り組みます。

- 施設の運営・経営に関する専門相談
- 埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会の運営
- 災害ボランティアセンター運営支援（研修、災害時のシステム導入等）
- 災害派遣福祉チーム（DWA T）の支援

**施設業務課 TEL 048-822-1467**

**生活支援課 TEL 048-822-1249**（地域の公益的な取組の促進）

**地域活動支援課 TEL 048-822-1435**（災害ボランティアセンター運営支援）



## 県社協の組織基盤の強化を図ります

県民や関係団体、行政等から信頼される組織、事業運営を行います。

- 人材育成、働きやすい職場づくり
- 新規会員の加入促進
- 彩の国すこやかプラザ会議室貸出

**企画総務課・財務管理課 TEL 048-822-1191**



